

2026年4月23日

<報道関係者各位>

---

昨年完売！ゼロエネルギーで「熱を冷やす」日傘が今季も復活！  
最大 34°C の温度差を実証！※放射冷却性素材「ラディクール T シリーズ」生地採用

**晴雨兼用日傘「エスタ REIKYAKU パラソル」販売開始**

---

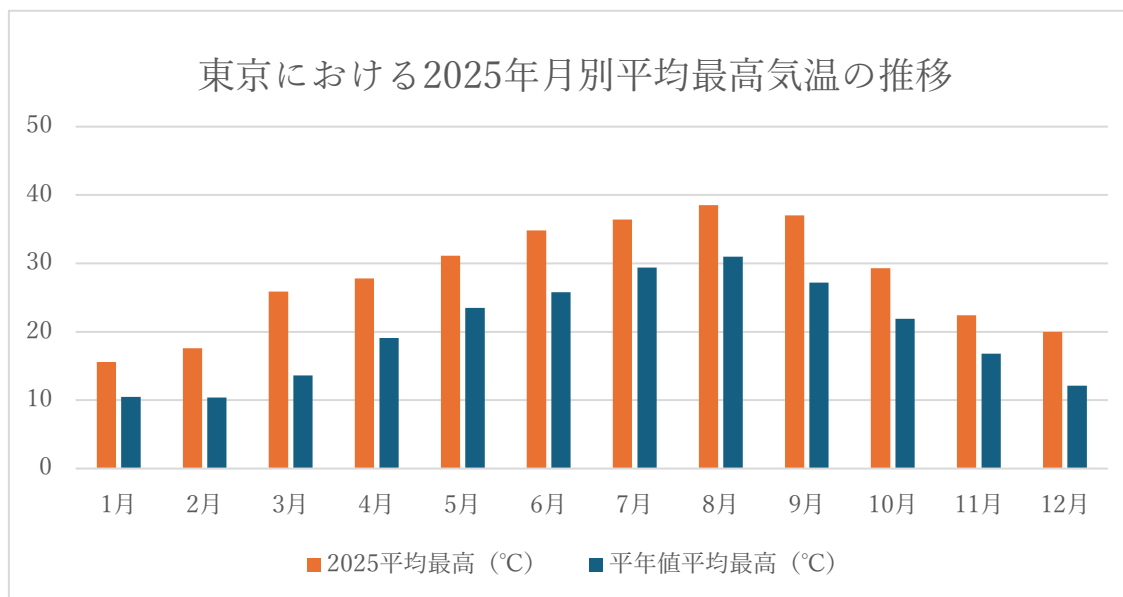


※人工太陽照明灯を用いた製品遮熱性評価試験における未加工生地との最大温度差。使用環境により効果は異なります。

ムーンバット株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役：鎌田 尚、以下「ムーンバット」）は、ラディクールジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：何 軍）との共同開発により、放射冷却素材「ラディクール T シリーズ」を使用した晴雨兼用日傘「REIKYAKU パラソル」を発売いたします。昨今の猛暑を背景に、昨年は予想を上回るペースで完売した注目シリーズが、今季もさらなる熱中症対策ニーズに応え、展開を開始いたします。

■ 開発背景

近年の夏は、単なる直射日光だけでなく、地面や建物からの照り返しや、こもった空気による熱の滞留など、複合的な要因によって体感温度が上昇しています。気象庁のデータによると、2025 年の日本近海の海面水温や全国平均気温は高い水準で推移しており、猛暑の常態化が顕著となっています。2026 年も厳しい暑さが予想される中、シーズン本格化前からの早期対策の重要性が高まっています。



※2025年は東京で全ての月で平年値を上回る高い平均最高気温を観測

※【出典】気象庁「過去の気象データ検索」「平年値（月ごとの値）」

また、従来の日傘は主に直射日光の遮断（遮光・遮熱）を目的として設計されてきましたが、生地自体が太陽光を受けて熱を持つと、その輻射熱が傘の内側に伝わり、体感温度を上昇させる一因となっていました。現代の過酷な気象環境下では、従来の「日差しを遮るだけ」の対策では不十分になりつつあります。

こうした課題に対応するべく、当社ではラディクールジャパン株式会社が提供する革新的な放射冷却生地を採用しました。本製品は、ゼロエネルギーで物体を冷却する放射冷却技術「RadiCool」を用いた公式承認商品です。日差しを反射するだけでなく、傘の表面温度を下げて内部への熱伝導を抑えることで、まるで移動する“日陰”にいるような心地よい涼しさを提供します。

※軽量タイプを除く製品が強風時の使用にも配慮した設計となっております。

#### ■ 放射冷却素材「RadiCool（ラディクール）」とは

放射冷却素材「ラディクール」は、エネルギーを使用せず、受けた熱を効率よく外へ放射する技術です。高い日射反射性能と放熱特性を組み合わせ、熱を“大気の窓（8～13μm帯）”へ集中放射。この分光制御により、日中でも大気との熱交換を可能にし、製品表面への蓄熱を抑制します。

#### ▼ 「REIKYAKU パラソル」の動画を Youtube にて公開中

放射冷却素材がもたらす驚きの遮熱・冷却効果を、動画で分かりやすくご紹介しています。ぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=5EasbgLpst0>

## ▼放射冷却技術「RadiCool」冷却効果の実験映像

<https://www.youtube.com/watch?v=6OkC9NOeC6s>

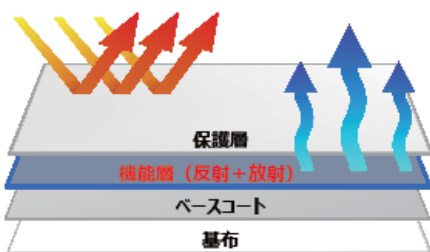
### ■ 最高峰の放射冷却性能を追求：「Tシリーズ」生地を採用

本製品は、Radi-Cool ファブリックの中でも、放射冷却性能を最大限に引き出す「Tシリーズ」を採用しています。この構造により、放射冷却性能を最大限に発揮でき、生地蓄熱を最小限に抑えられます。

Radi-Cool ファブリックは生地構造が違う、TシリーズとHCシリーズで展開しております。

#### Tシリーズ

##### ● 生地構造



Tシリーズは、基布表面に「Radi-Cool」機能層をコーティングしているため、放射冷却性能を最大限に発揮できます。この構造により、生地蓄熱を最小限に抑えられます。

#### HCシリーズ

##### ● 生地構造



HCシリーズは、基布と遮光層の間に「Radi-Cool」機能層を挟んだサンドイッチ構造になっています。放射冷却効果はTシリーズよりは劣りますが、基布が表面にくることで本来の生地風合いが維持しつつ、放射冷却効果も得られます。

### ● 性能の比較

	Tシリーズ	HCシリーズ
放射冷却 <sup>※1</sup>	◎	○
遮熱性	◎	○
遮光性 <sup>※2</sup>	○	◎
UVカット	◎	◎
撥水性	◎	◎
機能層の厚み	◎	○
生地の薄さ <sup>※3</sup>	○	◎

※1 放射冷却性能は物体の一番外側、かつ屋外で使用することで最大の効果が得られます。

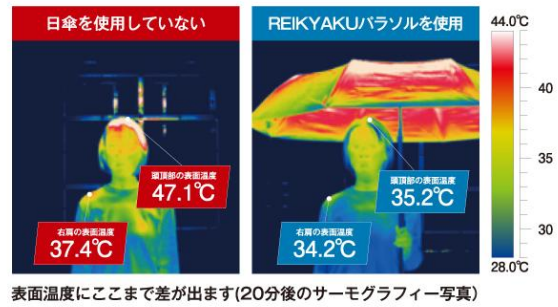
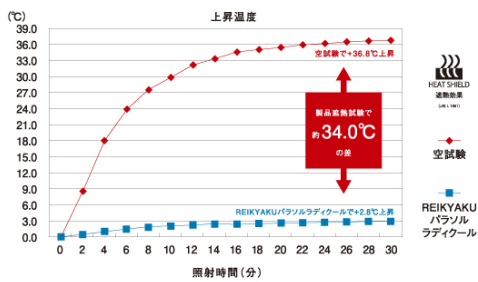
※2 Tシリーズは基布色が黒の場合、100%遮光は可能です。

※3 同じ厚みの基布を使用した場合の薄さです。

## ■ 商品特長

### 1. 驚異の「最大 34℃」の温度差を実証。一目でわかる、温度の違い

「REIKYAKU パラソル」は、傘の製品遮熱性評価試験において、最大 34℃の温度差を記録しました。遮熱指数においても、最高値クラスである 65%以上の【S65+】評価を取得しています。さらにサーモグラフィー試験では、頭頂部：-11.9℃、右肩部：-3.2℃の温度差を観測。日差しが強い屋外でも、傘の内部が熱を帯びず、頭部から肩にかけて熱を効果的に抑制していることが可視化されています。わずかな外出時間であっても、その圧倒的な“涼しさ”を実感いただけます。



### 2. 日差しも雨も徹底ガード。「完全遮光・UV カット率 100%」

最表面の「RadiCool」層に加え、高密度な遮光コーティングを施した多層構造により、光と紫外線を物理的にブロックします。

#### ・遮光率・UV カット率 100% (UPF50+)

日焼け対策はもちろん、強い日差しによる目の疲れや熱中症対策にも最適です。

#### ・全天候対応の「晴雨兼用」

高い撥水性能を備えているため、突然の雨にも対応。天候を問わず、お使いいただけます。



試験方法…遮熱効果：JISL1951/遮光率：JISL1055A 法/UV カット率・UPF 値：JISL1925

表記数値は、生地の状態での測定値です。傘全体の性能を示すものではありません。

### 3. 突然の風にも安心の耐風構造 (50cm を除く)

耐風試験において風速 15m/s をクリアした設計 (※54cm、60cm モデルのみ対応)。

風に向かって歩くことが困難なほどの強風にも耐えうる仕様で、突然の天候変化にも対応します。



#### ■ ラインナップ

商品名：REIKYAKU パラソルシリーズ

晴雨兼用日傘 (遮光率 100%・UV カット率 100%・UPF50+・遮熱率 65%・撥水加工)

ラインナップ：ホワイト (ホワイトパイピング・グレーパイピング)

素材：ポリエステル 100% 表面ラディクールコーティング

#### ■ 折りたたみ傘 50cm (軽量仕様)



価格：¥6,600 (税込)

親骨：50cm 全長：約 21.5cm 広げたサイズ：約 80cm

重さ：約 171g (傘袋込み) ※軽量タイプの為、耐風仕様ではございません

■折りたたみ傘 54cm（耐風仕様）

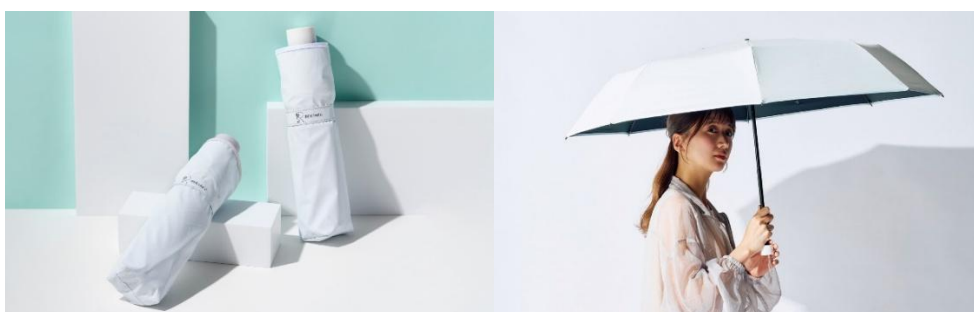


価格：¥7,700（税込）

親骨：54cm 全長：約 23.5cm 広げたサイズ：約 95cm

重さ：約 259g（傘袋込み）

■折りたたみ傘 60cm（耐風仕様）



価格：¥8,250（税込）

親骨：60cm 全長：約 26.5cm 広げたサイズ：約 106cm

重さ：約 353g（傘袋込み）

商品サイト：<https://estaa.jp/reikyaku/>

### <発売先>

MOONBAT ONLINE SHOP (<https://shop.moonbat.co.jp>)

ハズ、ロフト他全国小売店にて

天気と暮らす日常を彩る estaa(エスタ) 公式サイト

<https://estaa.jp/>

### <会社概要>

社名 : ムーンバット株式会社 (MOONBAT CO.,LTD)

本社 : 京都府京都市下京区室町通四条南入鶏鉾町 493 番地

東京本部 : 東京都千代田区九段北 4-1-3 飛栄九段北ビル 4 階

支店 : 京都・福岡

創業 : 明治 18 年 3 月 (西暦 1885 年)

設立 : 昭和 16 年 9 月 (西暦 1941 年)

代表者 : 代表取締役社長 執行役員 鎌田尚

事業内容 : 洋傘、洋品、毛皮、レザー、宝飾品、帽子などアクセントファッション商品の企画、輸入、製造、仕入、販売等を主な事業内容としております。

ムーンバット公式サイト : <https://www.moonbat.co.jp/>

estaa 公式 Instagram : [https://www.instagram.com/estaa\\_official/](https://www.instagram.com/estaa_official/)

estaa 公式 X : [https://twitter.com/estaa\\_official](https://twitter.com/estaa_official)